

慈恩寺中だより

学校教育目標「自主自立をめざす生徒」 キーワード「努力夢現」「挑戦と煌」

広がる挑戦、体験が育む力 — 80 周年の夏へ

校長 高波 國夫

今年度、慈恩寺中は創立 80 周年を迎え、6 月号で「みんなでつくる『新企画』がおもしろい」をテーマに、生徒の皆さんが主体となって生み出した多彩な取組を紹介しました。その勢いはさらに広がっています。6 月には、新企画「**健康啓発ポスター**」を実施し、〇〇〇〇健康委員長は「健康標語を考えて、そのあと Canva を活用してポスターを作り、掲示しました。みんなの健康への意識を高めていきたい」と語ってくれました。

また、市内初となる「**World Classroom**」を活用した公開授業には、香川県からの 2 名を含め約 30 名の先生方が来校されました。授業を受けた〇〇〇〇さんは「インドネシアの方と意外と話が通じ『日本語も学べました』と言われ嬉しかったです」、〇〇〇〇さんは「楽しかった。外国人と実際しゃべっている感じでおもしろい」と国際的な学びを実感していました。全校で期末テストに向けて**計画表**に取り組み、〇〇〇〇さんは「やることを順番に書き、順番にやることで活用しています」とその重要性を話してくれました。

修学旅行では、薬師寺の法話、絵付け、舞妓鑑賞、和菓子作り、北野天満宮での 3 体験など計 7 つの体験学習を行い、〇〇〇〇さんは「みんなと仲が一層深まった。歴史についてたくさん知れた」と振り返っています。「**認知症サポーター養成講座**」では、青少年育成慈恩寺地区会と初コラボし「認知症は自分たちも通っていく道で、知識として理解できて良かった。今後周りの人に手を差し伸べていきたい」と温かい感想をいただきました。

いじめ撲滅強化月間では、生徒会本部の〇〇〇〇さんが「仲が良ければいじめはなくなる。仲良くなるための第一歩はあいさつです。あいさつで心の距離を縮めていきましょう」と全校に熱く呼びかけました。80 周年記念の**人文字航空写真**では、「絆」の文字を考案した〇〇〇〇さんが「右側の字には 8 と 10 が入っていて 80 周年に関わりがあります。慈中生や地域の絆が深まるといいなと思い作りました」と語ってくれました。学校全体が新しい挑戦に満ち、生徒の皆さんの前向きな姿勢と協力する姿が輝いていました。

7 月には、さらに多くの挑戦と成長が待っています。1 年生は新企画「**社会福祉協議会とコラボした福祉体験**」を通して、人と関わる大切さを学びます。5 組は**ビーチボールバレー交流会**に参加し、〇〇〇〇さんは「声を出し、仲間と協力して勝つ」、〇〇〇〇さんは「最後まであきらめずボールを追いかけます」と意気込みを語ってくれました。図書委員会は新企画「**映像化図書上映イベント**」を企画し、読書の魅力を広げます。**煌チャレンジスクール**では 16 名が漢字検定に挑戦します。

夏休みには、**ニュージーランド派遣事業**に参加する〇〇〇〇さんが「学校代表として交流を深めたい」と話し、**さいたま市英語弁論大会**に出場する〇〇〇〇さんは「学校代表として、自分の意見をはっきり訴えたい」、〇〇〇〇さんは「大勢の前で話せるいい機会なので、学校の代表としていい弁論をしたい」と抱負を語ってくれました。暗唱大会には〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんが挑戦します。

さらに、3 校の**学習支援ボランティア**（慈恩寺小・徳力小・東岩槻小）、サマースクール（北部公民館・鹿室南集会所）のお手伝い、3 つの**夏祭りボランティア**（小溝 1 丁目・小溝東自治会・小溝自治会・東岩槻祭りの神輿）、岩槻工業団地とつながる「**オープンファクトリー**」**インタビュー募集**など、学校の外へと学びが広がります。また、「**市内駅伝大会、選手募集**」など、自分の力を試し伸ばす機会も続きます。

学校総合体育大会の**県大会**には、5 競技・7 種目に出場します（硬式テニス・男子バレーボール・男子バドミントン・女子ソフトテニス・剣道）。8 月 1 日の**吹奏楽コンクール**に出場する〇〇〇〇部長は「あと 1 カ月本番に向けて頑張りたい」と話してくれました。国際・地域・学力・スポーツと、多方面での挑戦が続く夏となります。

一つ一つの挑戦は、皆さんの未来につながる大切な一歩です。新しいことに踏み出す勇氣、仲間と支え合う力、そして自分の可能性を信じる気持ち、80 周年の今年をより特別な一年にしてくれています。これから迎える夏本番に向けて、体調管理に気を付けながら、挑戦と成長の歩みをさらに進めていきましょう。（一人の情熱が、周りに広がり、世の中を動かす）